



特集

“リーダーが自分に思いやりを持つことで、組織が豊かになる!” セルフ・コンパッション ストレスをやわらげ、自分をいたわるために

看護管理者は日々、スタッフの人材育成、患者さんへのサービスマネジメント、病棟管理に心を砕き、それゆえに疲弊している人も少なくありません。一般に、看護師は自己肯定感が低いと言われてます。また、今、看護師長を担う方々は、上の世代からは厳しく指導され、下の世代には優しく接しなさいと言われて続てきた世代で、「自分たちの世代だけが組織から大切にされたことがない」と感じている人たちも多いようです。看護管理領域ではしばしば、ストレスマネジメントやアンガーマネジメントといったテーマで書籍や雑誌が企画されてきました。今回の特集では、その視点を一歩前に進めて、「リーダーが自分に思いやりを持ち大切にすることで、組織全体が創造的に豊かになる」という視点から、セルフ・コンパッション、マインドフルネスの概念と実践を、読者の皆さまにお届けします。

リーダーシップとセルフ・コンパッション ● 岸本早苗

セルフ・コンパッション、マインドフルネスとは何か ● 岸本早苗

看護管理者が感情をコントロールできないシーン&対処法 ● 岸本早苗

米国の病院での先進的な取り組みとアウトカム ● 岸本早苗

【対談】

● 岸本早苗／川野泰周

巻頭シリーズ

【石垣靖子氏・対話シリーズ】

看護と倫理 尊厳を護るケアの担い手として ● 石垣靖子／濱口恵子

アートとケア ● 田島光浩

編集後記

▶ 今月はヤフーの本間浩輔さんにご監修いただき、同社が2012年から人事施策として推進してきた「lon1 ミーティング」を特集で取り上げました。パトリシア・ベナー博士の理論に代表されるように、看護現場での人材育成においてもリフレクシオン、経験学習は、最重要視されてきたと言っても過言ではなく、長くご関心を寄せられてきた看護管理者の皆さまも多いことと存じます。中でも、病棟において日々の実践から学びを得るためのリフレクシオンの方法については、これまでさまざまな試行がなされてきました。▶ 短時間でもよいので定期的にスタッフと話す場を持つこと。その場はスタッフのための時間とすること。lon1の基本はとてシンプルです。ぜひ、小さく無理なく始めていただき、チームや病棟スタッフの経験学習を促進する機会としてご活用いただけますと幸いです。▶ 10月24日には本間さんを講師に迎え、オンラインでセミナーを行います。ご参加をお待ちしています。(小齋)

▶ 本号を編集中の8月28日、29日に第24回看護管理学会学術集会在開催されました。初のオンライン開催で、例年とは趣の違う学会取材となり、特に質疑応答に大きな違いを感じました。Q&A機能に質問を書き込む形式が中心で、大勢の管理者の前でマイクの前に立って質問するよりもハードルが低いため、多くの質問や意見が寄せられ、そこから議論が進むなど活発なやり取りがなされていたのが印象的でした。ただ、毎年学会の機会にごあいさつをしていた皆さまと直接お会いできなかったのは残念でした。来年、横浜でお目にかかれるのを楽しみにしています。▶ 特集のテーマ「lon1」は、以前に本間氏の書籍を読みとても魅力を感じていましたが、看護組織での実践は難しいようにも思っていました。しかし、本間氏が語られているように「スタッフのための時間」とすることで、さまざまな工夫ができることが分かる特集になっています。ぜひ、ご自身のチームで実践していただければと思います。(石塚)

看護管理 第30巻第10号

2020年10月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者: 金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2020, Printed in Japan

定価 本体1500円+税

2020年年間購読料

冊子版 本体16920円+税

冊子+電子版/個人 本体19920円+税

電子版/個人 本体16920円+税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当: 小齋, 石塚, 伊藤)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

[年間購読のお申し込み先]

医学書院販売・PR部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください(Tel03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp)。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/20/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebook アカウントをお持ちの方は「いいね!」をお願いします。
//www.facebook.com/kangokanri1991/
twitter アカウントは、@kangokanri です。
合わせてフォローをお願いします。
//twitter.com/kangokanri